



学校だより



青梅市立東小中学校
令和6年度 第3号
令和6年6月28日

太陽・土・水のめぐみに感謝・・・ものづくり・おしゃれ村での活動

小学校副校長

例年より10日ほど遅い梅雨入りでしたが、気温は夏本番の日もあり、体調管理には十分気を付けたいところです。本校の特色ある教育「ものづくり」の授業でも夏野菜の栽培が本格的に始まっています。毎年のことですが、夏の暑さの中、子供たちは、黙々と一生懸命に農作業に励んでいます。熱中症が心配な時期でもあり、十分な水分補給を行いながら土に親しみ、自然の恩恵を感じながら良い汗をかいています。虫が苦手な子供たちも、土に触れることの楽しさや収穫の喜びを体感しています。じゃがいもはすでに収穫し、作物の成長を目の当たりにして、食べること・食べられることの幸せも感じたことと思います。ナス・枝豆・キュウリなどの夏野菜の成長とともに、農作業に地道に取り組む子供たちの心が豊かに成長することを願います。

小学校では、6月20日(木)に稲作体験活動、田植えを行いました。青梅総合高校の先生2名が特別講師として来てくださり、田植えだけでなく、お米作りの大切なことを学びました。気温や日照時間がお米には重要であることとともに、愛情をかけて植物とかわかかわることで、美味しく育つか...

ものづくりやおしゃれ村での活動を通して、大地のめぐみに感謝する気持ちとともに、日々の食事に多くの方々関わっていることを実感し、関わってくださった方々へ感謝する気持ちが育まれることを願っています。

小学生 芸術の春を満喫 演劇鑑賞教室・音楽鑑賞教室

芸術といえば「秋」というイメージですが、小学生はこの時期、一足先に楽しませていただきました。

5月21日(火)には、八王子のJ:COMホールで、劇団四季による「ガンバの大冒険」を観劇しました。勇気を出して、状況が悪くてもあきらめず、困難に立ち向かい乗り越えていく主人公の姿から、子供だけでなく大人もいろいろと考えさせられる素晴らしい作品でした。

また、今回は昭和記念公園でお弁当を食べました。緑豊かな外での食事は、小学生のみんなと過ごす貴重な時間となりました。

6月14日(金)は、福生市民会館大ホールにおいて、東邦音楽大学管弦楽団による演奏を聴きました。指揮者の伊藤翔さんによる曲の紹介では、作曲家がその曲を作った想いについての説明もあり、演奏を聴くときに情景を思い浮かべながら聴きました。オーケストラが使用している楽器の紹介では、丁寧な説明がありました。学校では見たことのない楽器ばかりでした。一つ一つの音色から、大人数で奏でられる音色を感じることができました。また、会場にいるみんなで「ビリーブ」を歌いました。会場いっぱいに広がる自分たちの歌声に、感動したものです。

各寮におかれましては、午後の早めの集合にもかかわらず、子供たちを気持ちよく送り出しいただきありがとうございました。鑑賞や校外での態度は、ルールを守り、大人の指示を聞いて動くことができました。

学びと心の体験活動 = 「盲導犬とのふれあい体験」 「点字体験」

6月6日(木)第1回学びと心の体験活動を行いました。盲導犬体験と点字体験の感想をご紹介します。

・盲導犬は、大きくて怖いイメージがありました。でも、実は優しい性格をもっていてたくさん訓練していることが伝わってきました。盲導犬を連れていてる方をたまに見かけますが、今回ビデオや説明で私たちがどのように接すればいいのか改めて知ることができました。体験では、盲導犬であることとかは関係なくすごくかわいいと思いました。最初は嬉しさからなのか走ったり、跳びついたり楽しそうでした。私にできるかどうかわからないのですが、もし、盲導犬を連れていてる人がいたら、声をかけようと思いました。そして道など聞かれたら快く相談に乗ろうと思いました。盲導犬はやっぱり大きかったです。

・僕は、点字体験について全く知りませんでした。でも、今日の体験を通して、点字のペンの握り方、用紙の使い方など様々なことを知りました。そして視覚障害の方は大変だなと感じました。難しかったけど諦めないでできたので、「諦めない力」を他の所でも発揮できたらいいなと思いました。

・点字は、点で字を表わせるのがすごいと思いました。6個の点で字を書くのは、全てのパターンを覚えるのが大変だと思いました。読むのも難しいと思いました。それでもずっと練習している人は、スラスラ読めるのは続けてきたからだと思います。これからの生活でも何かを続けることは大切だと思いました。

道徳授業地区公開講座 活発な意見交換会

6月13日(木)道徳授業地区公開講座を行いました。今年度は15名の学園職員、寮職員の皆様にお越しいただきました。ありがとうございました。

意見交換会においては、「寮とはまた違った姿が見られた。大人でも判断に困るような難しいテーマだったと思う。寮に戻ったら、今日の授業について子供たちと話がしたい。」「日々の生活の中で子供たちはまだ命について深く考えてはいないのかと感ずることがあったが、一生懸命、自分や他者の命について考える様子に驚いた。」とのご感想をいただきました。これは、学校にとってとてもうれしい言葉です。

今後も道徳授業を通して、計画的に児童・生徒の「正しく判断し行動できる実践力を養う」「規範意識をもち、集団の一員として相手を思いやる豊かな心を身に付けさせる」ことを目標に取り組んでまいります。

講師として、多摩教育事務所統括指導主事 野村宏行 様には、全教員の授業のご講評をいただきました。「押しつけ道徳ではない、児童生徒思いの発想が広がる良い授業だった。『同じ人間として、私はこう思うよ。』と教員が自分の意見を話すことも良い手立ての一つ。」とご指導いただきました。学校教育活動の中で、「その時、その場でどのような行動が適切であるか自分で考えて、決めて、実行する力＝自己指導力」を高めていきたいと思います。

野球部 関東少年野球大会に参加！

6月14日(金)に関東少年野球大会に参加しました。気温が30℃を超える中、綾瀬スポーツ公園において、那須学園と対戦しました。結果は3-11で敗戦となりました。守備、走塁、打撃どれをとっても大きな差はなかったように感じます。しかし、細かなミスが重なり、点差が開いてしまいました。その中でも練習で取り組んできた走塁、捕球、送球などはうまくできた場面がありました。この敗戦を忘れずに、次の東京カップではまず1勝できるように、一人一人が課題を意識しながら練習し、レベルアップしていったほしいと思います。

最後に、大会に参加するにあたってご協力いただいた学園・学校の先生方、本当にありがとうございました。